

政

策

Ⅴ

安全な港

大規模災害やテロから地域を守り、災害発生時の救援・復旧活動を支えるとともに、生活や産業活動を継続させるための安定した港湾機能を提供することにより、人びとの安心な暮らしに貢献し、安全に訪れ、利用できる、信頼される港をめざします。

基本施策

7

危機管理機能の強化



緊急時に備え、平常時から対策をとるとともに、関係機関や周辺企業などと連携強化を図り、防災や保安など危機管理を強化します。

◆個別施策21 防災対策を強化する

名古屋港では、これまで台風・地震等の各種防災対策を進めてきました。今後も耐震強化施設や防災施設を充実するとともに、防災体制や応急復旧体制を強化して、災害時に十分に機能発揮できるようにしていきます。

●施策の目標

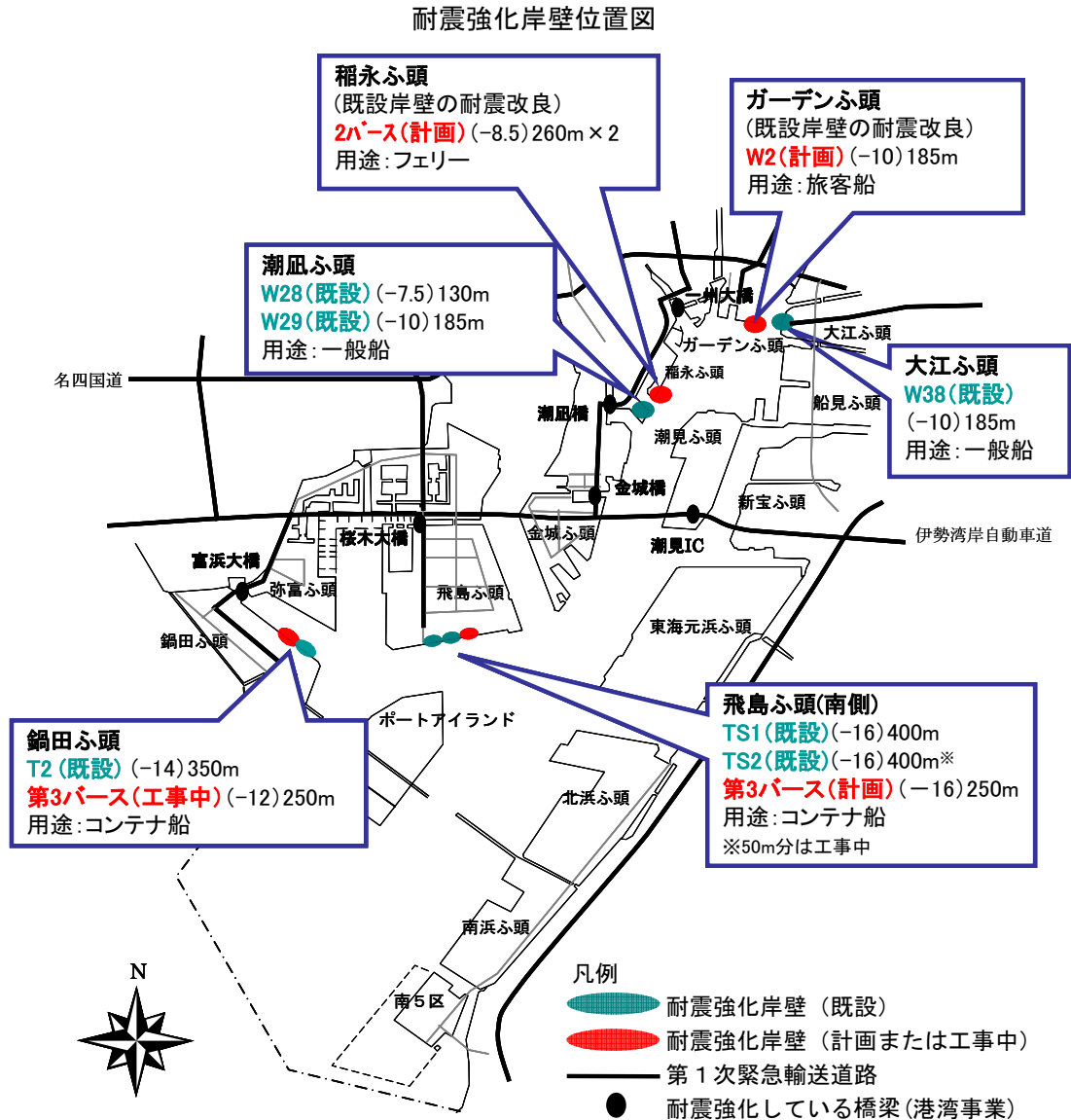
耐震強化岸壁^{*17}の整備を促進するなど、防災対策の強化を図ります。



耐震強化岸壁(鍋田ふ頭第2バース(T2))



防潮扉開閉訓練



◆個別施策22 保安対策を強化する

SOLAS 条約^{※18}(海上人命安全条約)の改正に対応して、本組合では埠頭保安規程を策定しており、これに基づいた保安措置を講じることによりテロ対策での国際的役割を果たしていきます。

●施策の目標

関係機関と保安対策の強化を図り、港湾におけるテロ行為を未然に防ぎます。



通行許可書のチェック